

据付説明書



ドラム式電気洗濯機 家庭用 品番 AQW-F8N



1. 付属品の確認	2
2. 本体の運搬	2
3. 製品寸法	2
4. 据え付け場所の確認	3
5. 底カバーの取り付けかた	4
6. 輸送金具の取りはずし	4
7. 据え付け前に	5
8. 据え付ける	6
9. 給水ホース	8
10. 水平の確認と調整	10
11. アース・電源	10
12. 別売部品	11
13. 試運転	11
14. チェックシート	12

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

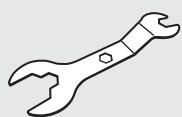
据え付けをされる方へ

- 据え付けは、安全のため必ず2人以上で作業してください。
- 手、指のけがをしないように保護具を使用して作業してください。
- 製品の機能が十分に発揮できるように、この据付説明書の内容にそって正しく据え付けてください。
- 据え付け終了後、「14. チェックシート」の項目に基づいて必ず確認を行ってください。
- この据付説明書は据え付け終了後、お客さまにお渡しください。
- この据付説明書どおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

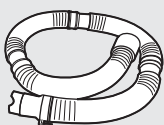
お客さまへ

- 引っ越しや排水口の点検などを行う場合に本機を移動する必要がありますのでこの据付説明書は、据え付け後も「取扱説明書」と共に大切に保管してください。

1. 付属品の確認



スパナ
(1個)
輸送金具・
高さ調整足用



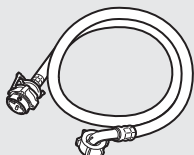
排水ホース
(1本・長さ約100cm)
※本体との接続にホース
バンドは不要です。



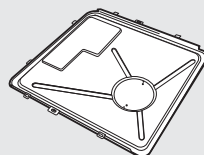
ストッパー
(1個)



高さ調整脚
(8個)



給水ホース
(マジックつぎ手付き)
(1本・長さ約150cm)



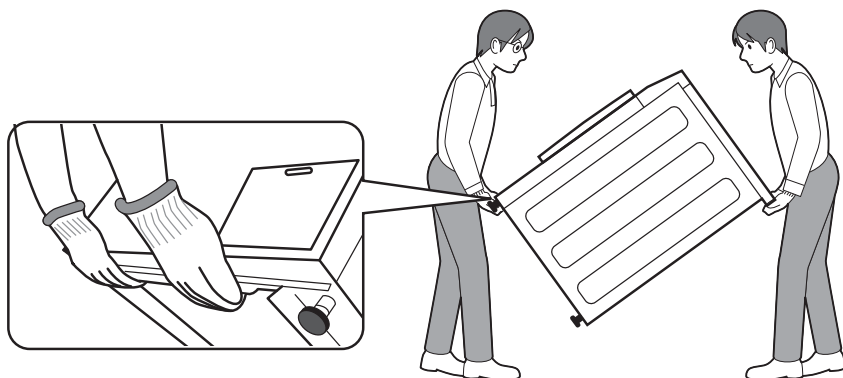
底カバー
(1枚)



底カバー取付ネジ
(6本)

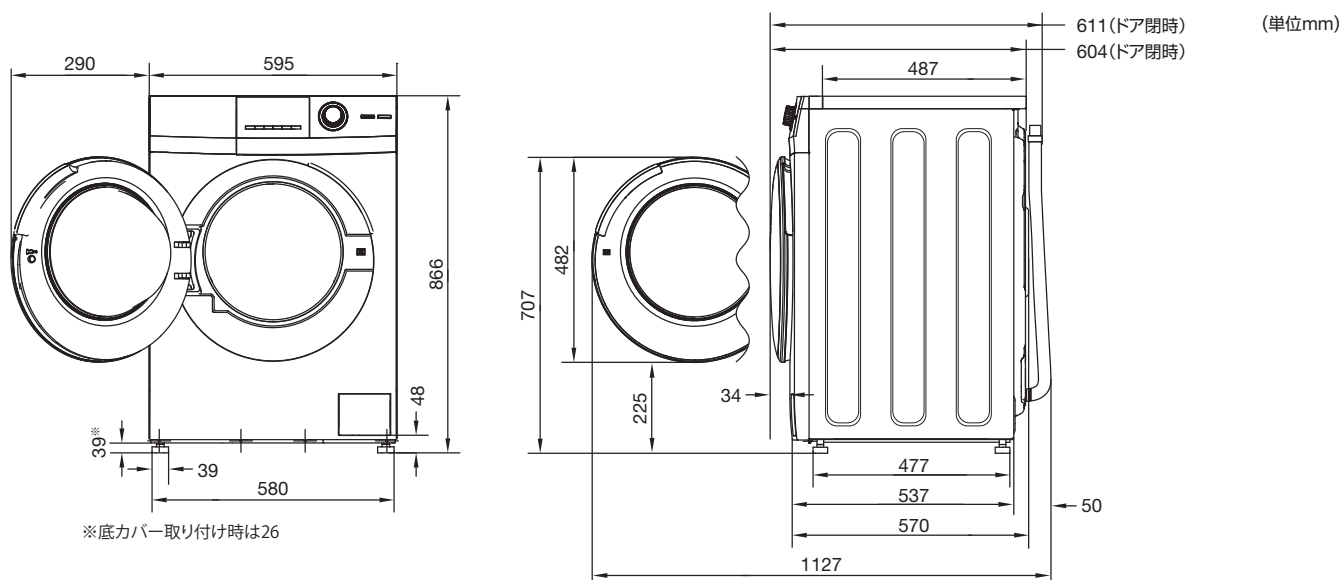
2. 本体の運搬

運搬するときは、必ず2人以上で運んでください。本体前面下部と天板後部を持って運んでください。
ドアやドアパッキンなど、とっ手以外を持って本体を移動させないでください。



天板は中央部を持たずに両端に
近い箇所を持ってください。

3. 製品寸法



4. 据え付け場所の確認

警告



浴室などの湿気の多い場所や
風雨にさらされる場所には
据え付けない

(感電・漏電火災の原因)

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・タイルなどのすべりやすい床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- キャスター付きの設置台やブロック・レンガ・角材等の上には設置しない
(転倒してけがや製品が破損する原因)
- 高い設置台や不安定な台の上には設置しない
(振動が大きくなったり、異常音が出たりする原因)

テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない
(画像の乱れ・雑音の原因)

包装用台座は据え付け台として使わない
(本体故障の原因)

本体は前方を開放して、
壁から下表の寸法以上離すこと

- 異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
上方	10
左方	※ 1
右方	※ 1
後方	5
下方	0



※ 排水口側は、壁から8cm以上、
真下排水パイプを使用した場合、壁から15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

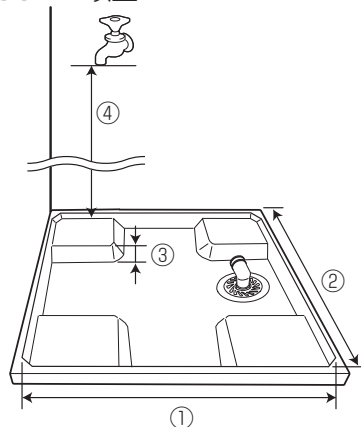
気温と水温の差が大きいと、本体の内側に結露(露つき)が生じます。この結露や水はねで床がぬれるのを防ぐためです。別売➡P11



防水パンがある場合は、防水パンのタイプ・サイズを確認してください。

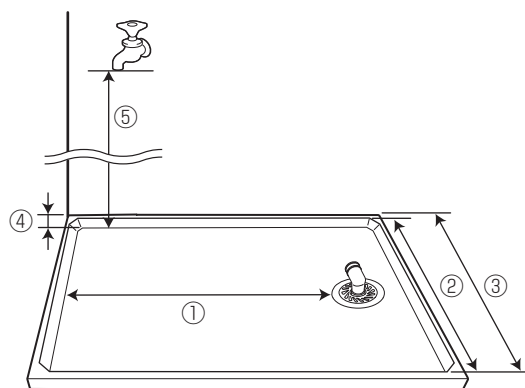
四隅盛り上がりタイプ

- ①幅:(防水パン内寸)585mm以上
- ②奥行:(壁から防水パン前面内側まで)580mm以上
- ③高さ:(四隅の盛り上がり)76mm以上
75mm以下の場合、付属の高さ調整脚使用
- ④高さ:(防水パンの盛り上がり部分から水栓まで)1100mm以上

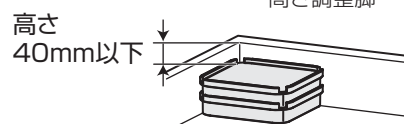
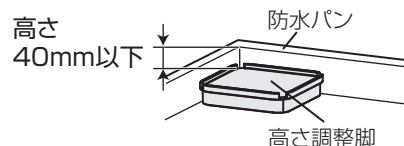


長方形フラットタイプ

- ①幅:(防水パン内側から排水口まで)595mm以上
- ②奥行:(防水パン内寸)585mm以上
- ③奥行:(壁から防水パン前面内側まで)610mm以上
- ④高さ:(防水パン内側)80mm以下
- ⑤高さ:(防水パンの床から水栓まで)1100mm以上



④の高さが40mm以下になるように、
高さ調整脚を準備してください。
3個以上重ねないでください。

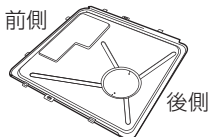


5. 底カバーの取り付けかた

高さ調整脚を使用するなど、底部から手足が入る場合は、付属の底カバーの取り付けが必要です。
必ず軍手などの保護具を着用して、製品を設置する前に、広い場所で行ってください。

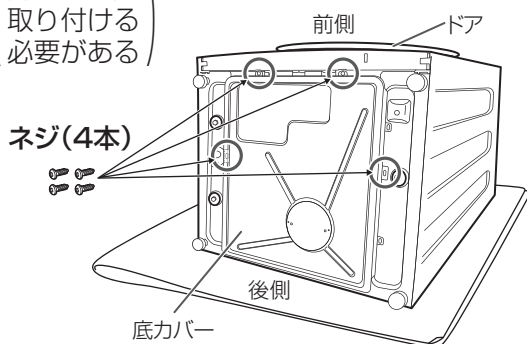
1 毛布などを敷き、本体を後側へ静かに倒す

2 本体底部に付属の底カバーを当て、穴の位置を確認する



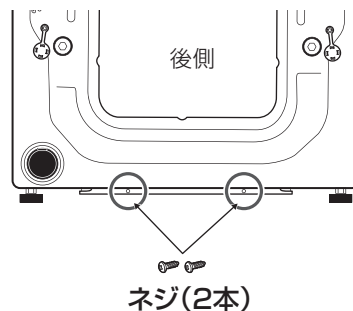
3 付属のネジ(4本)を取り付ける

(計6ヶ所
取り付ける
必要がある)



4 本体を静かに起こす

5 本体後から、ネジ(2本)を取り付ける



お願い

- 本体は後側へ倒してください。前側に倒すとドアを傷める原因になります。

6. 輸送金具の取りはずし

輸送時に内部機構を保護していた4本の輸送金具をスパナ(付属品)で必ずはずしてください。
輸送金具がついたまま運転すると異常振動や故障の原因になります。

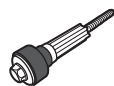
■必要なもの

付属のスパナ(1個)



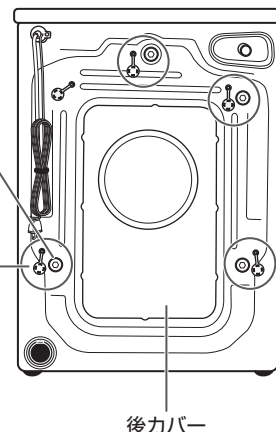
輸送金具用

輸送金具(4本)



キャップ(4個)

キャップは、確実にはめ込まないと異常音や故障の原因になります。



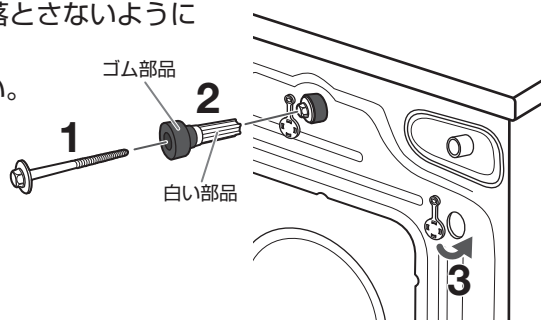
1 付属のスパナで輸送金具(背面)4カ所のボルトをゆるめ、後方に抜き取る

2 輸送金具のゴム部品を揺らしながら後方に抜き取る

ご注意

- 輸送金具の白い部品ははずれやすいため、洗濯機内部へ落とさないように注意してください。
落ちた場合は後カバーをはずし、必ず取り除いてください。

3 キャップを矢印の方向に回転させ、背面4カ所の開口部にそれぞれツメがかかるまで確実にはめ込む



お願い

- 輸送金具をはずした後は、本体を倒さないでください。
- はずした輸送金具、付属のスパナは転居などの本体輸送の際に必要です。必ず保管してください。
- 本体を輸送の際は、逆の手順で必ず輸送金具を取り付けてください。
(取り付けは、ドラム槽を背面側に押し付けながらボルトをセットしてください。)

7. 据え付け前に

お願い

- 据え付け前に排水口の掃除をしてください。排水口には、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。

step1

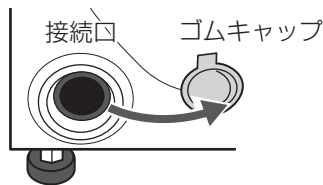
排水ホースを取り付ける

お願い

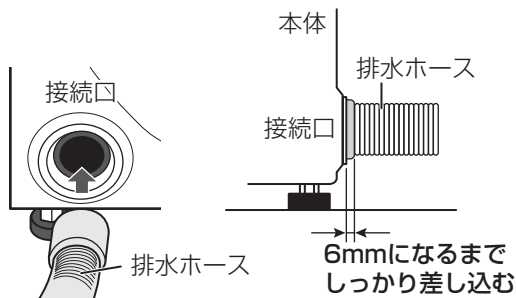
- 排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。
正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

1 本体のゴムキャップをはずす

- 接続口から水が出ることがあるため、タオルなどを用意してください。工場での検査時の残水で故障や不良ではありません。

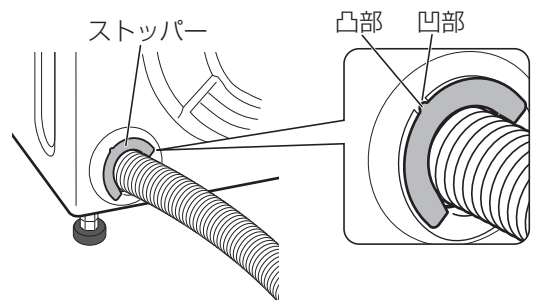


2 排水ホースを接続口に出たが6mmになるまでしっかり差し込む



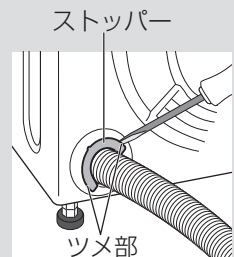
3 ストッパーを本体に取り付ける

- ストッパーの凸部を、接続口の凹部位置に合わせて取り付けてください。



ストッパーのはずしかた

排水ホースを付け換える場合は、マイナスドライバーなどをストッパーのツメ部に差し込んで、ツメ(2か所)をはずし、ストッパーをはずしてください。

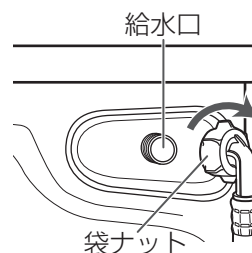


step2

給水ホースを取り付ける

1 袋ナットの先を給水口にあてがう

2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける (傾いて取り付けると水もれの原因)



step3

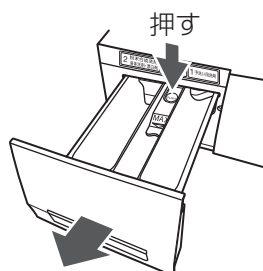
洗剤投入容器を取りはずす

1 手前に止まるまで引き出す

2 「PUSH」を押しながら引き出す

お願い

- 設置完了後は、もとに戻してください。

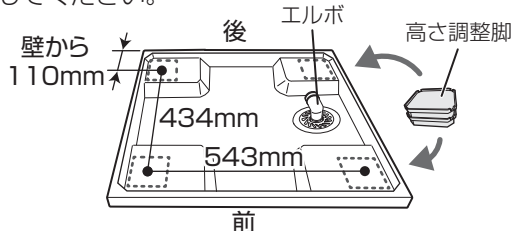


8. 据え付ける

防水パンがある場合

四隅盛り上がりタイプの場合

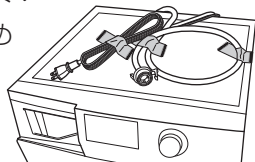
- 2個重ねた付属の高さ調整脚を設置する
 - 接着する面の水・ほこりなどはきれいに拭き取ってください。
 - 高さ調整脚裏面の両面テープでしっかりと固定してください。



- 2 防水パンのエルボをはずす

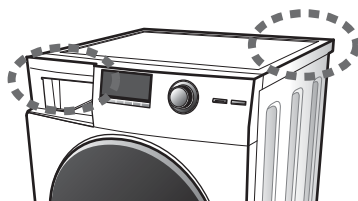
- 3 排水ホースの先端を防水パンの中に置く

- 給水ホースと電源コード・アース線は天面に仮止めしてください。



- 4 洗濯機を高さ調整脚の上に乗せる

- 洗剤投入容器をはずした部分と後部に手をかけ、持ち上げてください。



- ドアに膝を押し当てないでください。
- 高さ調整脚の上に乗るようにもう一人が誘導してください。

- 5 ガタツキがないか確認する

- ガタツキがある場合は、付属のスパナで前足を調整してください。 水平の確認と調整 → P10

- 6 排水ホースを引き出し、先端にエルボを取り付ける

- 排水ホースが長すぎる場合は切ってください。
排水ホースが長すぎる場合 → P6
- エルボが入りにくい場合は、液体中性洗剤を少し塗ってください。
- ホースバンドで確実に固定してください。

- 7 エルボを防水パンに差し込む

- ホースがねじれて浮かないように、ホース全体が洗濯機の底面より必ず下に来るようにしてください。
- エルボが入りにくい場合は、液体中性洗剤を少し塗ってください。

長方形フラットタイプの場合

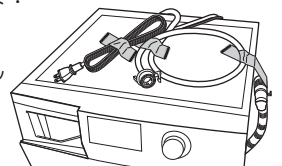
- 1 防水パンのエルボをはずし、排水ホースに取り付ける

- 排水ホースが長すぎる場合は切ってください。
- エルボが入りにくい場合は、液体中性洗剤を少し塗ってください。
- ホースバンドで確実に固定してください。

別売 → P11

- 2 ホース類を本体に仮止めする

- 給水ホースと電源コード・アース線を天面に、排水ホースを側面に仮止めしてください。

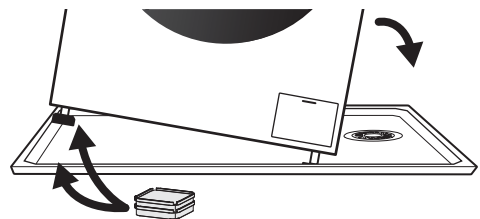


- 3 洗濯機を防水パンの中に置く

- 洗剤投入容器をはずした部分と後部に手をかけ、持ち上げてください。
- 防水パンの中に入るようにもう一人が誘導してください。
- 必要に応じて本体の位置を調整してください。

- 4 排水口側に洗濯機を傾け、前後の足の下に「4. 据え付け場所の確認」→ P3 で準備した高さ調整脚を設置する

- 高さ調整脚の中央に足がくるように設置してください。
- 接着する面の水・ほこりなどはきれいに拭き取ってください。
- 高さ調整脚裏面の両面テープでしっかりと固定してください。



- 5 4と同様に、反対側の前後の足の下にも、高さ調整脚を設置する

- 6 ガタツキがないか確認する

- ガタツキがある場合は、付属のスパナで前足を調整してください。 水平の確認と調整 → P10

- 7 エルボを防水パンに差し込む

- ホースがねじれて浮かないようにしてください。
- エルボが入りにくい場合は、液体中性洗剤を少し塗ってください。

防水パンがない場合

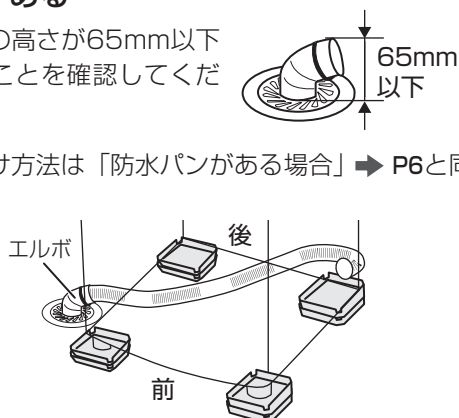
本体の下に排水ホースを通す場合 (本体の下に排水口がある場合)

ご注意

- 必ず付属の高さ調整脚を 2 個重ねて敷いてください。洗濯機が排水ホースや真下排水パイプに乗り上げて、異常振動したり、破れて水もれしたりする原因になります。

■ エルボがある

- エルボの高さが65mm以下であることを確認してください。
- 据え付け方法は「防水パンがある場合」→ P6と同じです。



■ エルボがない

- 別売の真下排水パイプをお買い求めください。別売→P11
- ※取り付け方法は、別売部品の説明書に従ってください。

本体の下に排水ホースを通さない場合

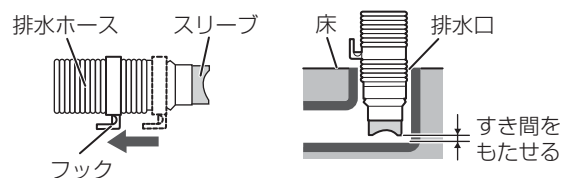
■ エルボがある

- 高さ調整脚は使用せず、防水パンがある場合と同じように設置してください。

■ エルボがない

- 高さ調整脚は使用せず、防水パンがある場合と同じように設置してください。
- 排水ホースのフックをずらし、排水口に差し込んでください。

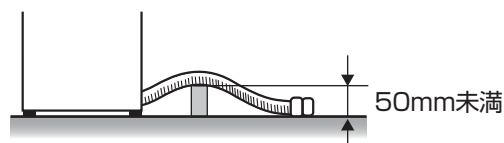
スリーブは、排水ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み抜けないことを確認してください。

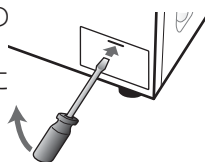
ご注意

- 敷居などで排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。50mm未満にしてください。

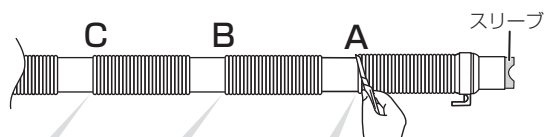


排水フィルターカバーの開け方

マイナスドライバー（または付属のスパナ）を排水フィルターカバーの穴に入れ、下に押しながら手前に引き、排水フィルターカバーを開ける。



排水ホースが長すぎる場合



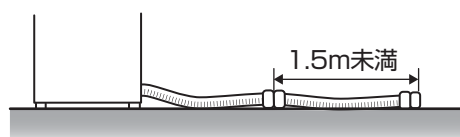
本体と排水口の距離に応じて、3カ所A・B・Cのうち、いずれかを切って先端にスリーブをはめ直してください。

排水ホースを延長する場合

別売の排水ホース補修キットをお買い求めください。別売→P11

※取り付け方法は、別売部品の説明書に従ってください。

平らな場所で、1.5mまで延長できます。



9. 給水ホース

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が見えるものと見えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1

水栓形状を確認する

横水栓	角口水栓	万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
付属のマジックつぎ手を取り付けてください。				取り付けができてストップバーが付いていないと使えません
オートストッパー水栓(洗濯機用)		別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。別売 → P11		
壁埋め込み以外	壁埋め込みタイプ	②本体、①アダプター、③給水ジョイント部、バックリン		
		詳しくは、CB-J6の説明書をお読みください。		
直接、給水ホースの取り付けができます。付属のマジックつぎ手は使用しません。	給水ホースのロックレバーが引っかけられない、しっかりと差し込めない、ぐらつくなどの場合は水栓メーカーにご確認ください。	①②③を使用	①③を使用	③を使用
→ step3		給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。→ step3		

本書に記載している別売部品以外は、日本電機工業会規格JEM1206に準拠している水栓（オートストッパー付、ツバあり）をお使いください。水栓メーカーの洗濯機用水栓でも適合しないものがあり、水もれの恐れがあります（保証の対象外）。特にツバのないものは使用できません。ご不明な場合は、水栓メーカーにお問い合わせください。

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

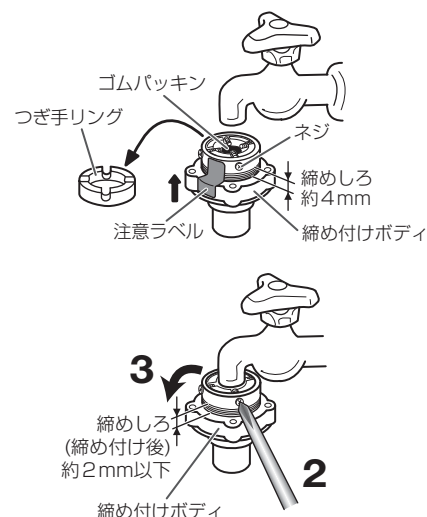
- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておくとう便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けしないと水もれする恐れがあります。



ご注意

- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合

1 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。

- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合マジックつぎ手を取り換えてください。転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

お願い

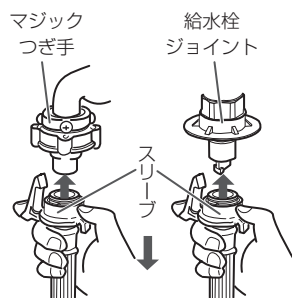
水栓の形状が合わないときや取り付けができないとき、水もれが発生するときはお買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

step3

給水ホースを取り付ける

水栓側

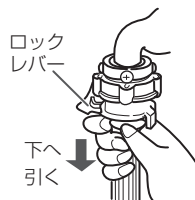
- 1 スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手（または給水栓ジョイント／オートストッパー水栓）に差し込む



- 2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む

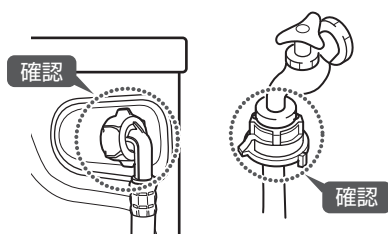
- 3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができていないか確認する

- ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。（水もれの原因）



ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。



給水ホースをはずす場合

水栓を閉じるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

1 水栓を閉じる

2 電源を入れる



3 ダイヤルを回し「おしゃれ着」を選ぶ

4 スタートし、

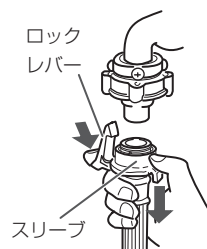
約30秒後に電源を切る



- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

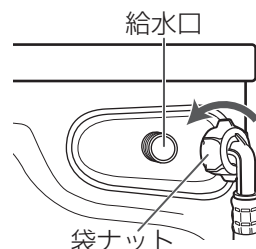
5 水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて給水ホースをはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



6 本体側

袋ナットをゆるめてはずす



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。別売➡P11

10. 水平の確認と調整

設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。
次の説明をお読みのうえ、ガタつきをなくし、水平設置を確認してください。

ご注意

- 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因になります。
必ず水平になるよう調整してください。

1 付属のスパナでロックナットを回してゆるめる

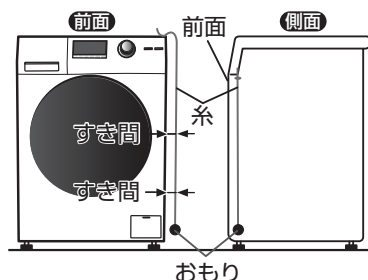
- 本体を傾け、前面を浮かして調整してください。



2 ガタつきがないように調整足(前面2カ所)の高さを調整する

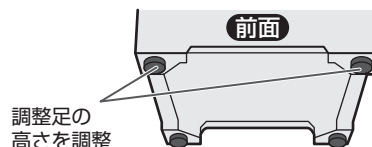
3 水準器で水平度を確認する

- 水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。



- 糸と本体のすき間が上下同じなら水平
- 糸と縦のラインが平行なら水平

4 水平度に応じ、調整足で調整する



5 本体上端の対角(右前・左後 および左前・右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する



6 調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付ける

- ロックナットはゆるまないように必ず締め付けてください。
(ゆるんでいると本体の移動・異常振動の原因)

11. アース・電源

アース工事は有料です

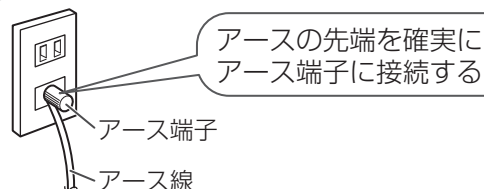
警告

アースを確実に取り付ける (故障・漏電による感電の原因)

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けはずしは、電源プラグをコンセントから必ず抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

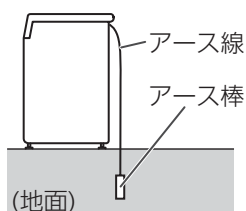
定格15A以上・交流100Vの コンセントを単独で使う 電源プラグは根元まで確実に差し込む (火災・感電の原因)

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合

法令により電気工事士による D 種接地工事が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。



お願い

- ガス管・電話線や避雷針・水道管には接続しないでください。
(法令などで禁止されています)

12. 別売部品

洗濯機トレイ (TRAY-5)

露付きによる床のぬれ防止用に
外寸 幅 660 × 奥行 660 × 高さ 32mm
部品コード 301 2 4134 21400
希望小売価格 7,700 円 (税込)



真下排水パイプ

排水口が本体真下中央部にあるときに

• HW-PIPE-2 (商品扱い)
希望小売価格 1,320 円 (税込)

• SW-PIPE-1 (サービス扱い)
部品コード 301 0 3224 00100
希望小売価格 1,320 円 (税込)

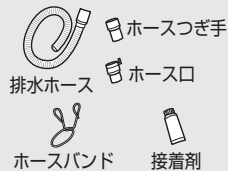


排水ホース補修キット

排水ホースを延長するときに
長さ 1.34m

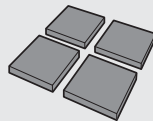
部品コード S114755

希望小売価格 1,870 円 (税込)



防振ゴムセット (4個入り)

床への振動や騒音を軽減する
サイズ 幅70×奥行70×高さ10mm
部品コード 0530069349
希望小売価格 2,640 円 (税込)



ホースバンド (エルボ固定用)

部品コード 301 2 3341 19900
希望小売価格 220 円 (税込)

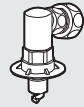


給水栓ジョイント (CB-J6)

水もれ防止機能付き

部品コード 301 0 3470 25000
希望小売価格 2,640 円 (税込)

※水栓形状によっては、取り付けできないものがあります。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

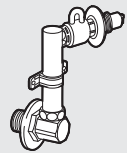


壁ピタ水栓 (CB-L6)

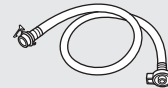
水もれ防止機能付き

部品コード 301 2 3450 00100
希望小売価格 7,150 円 (税込)

※その他、分岐水栓を数種準備しています。



給水延長ホース



[1m] 301 0 3275 24900 1,870 円 (税込)
[2m] 301 0 3275 25000 2,420 円 (税込)
[3m] 301 0 3275 25100 2,860 円 (税込)

L 型給水ホース (SWHOSE-L1)

部品コード 301 0 3275 29800
希望小売価格 3,080 円 (税込)



13. 試運転

- 設置後は試運転を行い、水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れのないことを確認してください。
- ドラム内には、**何も入れない**で次の手順で試運転をしてください。

1 水栓を開き、 電源を入れる (長押し)

2 ダイヤルを回し、「おいそぎ」を選ぶ

3 洗い「5分」・すすぎ「0回」・脱水「3分」を設定する

4  スタートする

- 5分間の洗いの間に、水もれがないことを確認する。
- 3分間の脱水の間に、異常音・振動がないことを確認する。
- 運転終了までにその他エラーなどの異常がないことを確認する。

ブザーが鳴ったら、運転終了

▶異常な音、ガタつき、揺れは出ていませんか。

設置状態にガタつきはありませんか。

▶水もれはありませんか。

給水ホース・排水ホースの接続部から水がにじんでいませんか。

次の異常時には、
エラー表示とブザーでお知らせします。

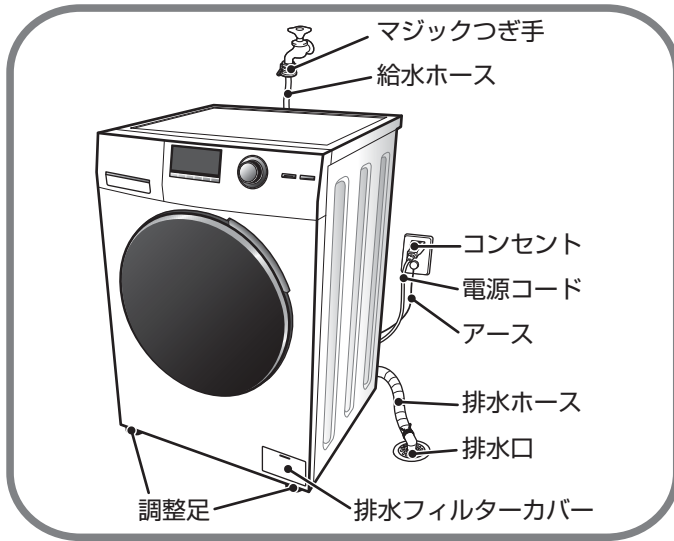
E11 • 給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

E12 • 排水ホースの確認
• 途中で高く持ち上がっていませんか。
• 排水口 (フィルターやトラップ部) が糸くずなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

エラーの原因を取り除き、スタートすると運転を継続します。

14. チェックシート

設置が完了しましたら、以下の項目について必ずチェック ☒ を行ってください。

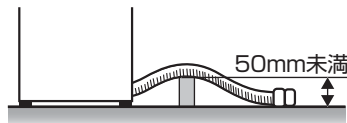


1 排水ホース

☐ チェック 排水できますか。
排水口に糸くず・ゴミなどが詰まっていると排水できません。

☐ チェック 排水ホースの先端がふさがれていませんか。

☐ チェック 排水ホースが途中で高く持ち上がっていませんか。



☐ チェック 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。

2 本体

☐ チェック 本体背面にある輸送金具（4本）を取りはずしましたか。

☐ チェック 排水フィルターが取り出せますか。
設置高さが足りないと、排水フィルターカバーが防水パンなどに当たって開かず、排水フィルターが取り出せません。

☐ チェック 本体を水平に設置しましたか。

☐ チェック 本体上端の対角（右前・左後 および 左前・右後）を押さえたとき、ガタつきはありませんか。
（ガタつきは、脱水時の振動・騒音・故障の原因）



☐ チェック 調整足はしっかり締まっていますか。

3 給水ホース

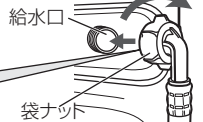
☐ チェック 給水ホース・マジックつぎ手は新品を使用しましたか。

☐ チェック マジックつぎ手にゆりみ・ぐらつき・傾きがありませんか。



☐ チェック 給水ホースの袋ナットは斜めにならないように締めてありますか。

斜めに締めないように注意する



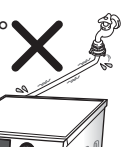
☐ チェック 袋ナットが強く締まっていますか。
（最後にもう一度、袋ナット・ホースの両方を持ち、90～180度ほど増し締めします。）



☐ チェック 給水ホースにねじれや折れ曲がりはありませんか。
（破断することがあります。）



☐ チェック 給水ホースの接続に余裕がありますか。
付属の給水ホースが短い場合は、別売の給水延長ホースを取り付けてください。



別売 → P11

☐ チェック 水栓側および本体側の給水ホース接続部から水もれしていませんか。

4 アース・電源

☐ チェック アースはしっかり接続されていますか。

☐ チェック 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使っていますか。

☐ チェック 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみ込んだりしていませんか。

5 試運転

☐ チェック 試運転で、異常音や水もれはありませんか。
正常に排水されていますか。

アクア 株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号

0020510004

